

**(公社) 日本地すべり学会 関東支部・(一社) 斜面防災対策技術協会 関東支部
「栃木県上塩原地区地すべりの現地見学会」開催報告**

1. 実施概要

関東支部では、例年(一社)斜面防災対策技術協会 関東支部との共催事業を行っております。今年度は、平成27年9月関東・東北豪雨によって発生した地すべり被災地と対策工事状況を見て学ぶことを目的に、現地見学会を行いました。以下に報告します。

- (1) 開催日：平成29年11月28日(火)
- (2) 開催場所：栃木県那須塩原市上塩原地区
- (3) 主催：(公社)日本地すべり学会 関東支部 および
(一社)斜面防災対策技術協会 関東支部
- (4) 協力：栃木県県土整備部砂防水資源課・大田原土木事務所、国土防災技術株式会社、株式会社谷黒組、株式会社生駒組、芙蓉地質株式会社
- (5) 参加人数：28名

2. 現地見学会の内容

栃木県上塩原地区地すべりは、平成27年9月の関東・東北豪雨によって発生した地すべりで、滑落崖上部家屋が被災し、移動土塊が一時、直下の一級河川赤川を塞ぎ止めました。崩壊の規模は、幅170m長さ100mで、保全対象は人家8戸と対岸の赤川発電所です。こうした地すべり災害に対し、初動対策として観測体制および緊急警報システムが整備されると共に、災害関連緊急地すべり対策事業として採択され栃木県が地すべり対策工事を実施しています。

見学会では、まず県のご担当者から地すべり対策事業の概要説明をして頂き、その後、調査・設計・施工の各担当業者から写真や資料をもとに説明を受けました。

その後は、地すべり地内の自由見学となりましたが、変状の痕跡がある地層の露頭を前にして、その成因を地形や地質の観点から活発な議論がなされるなど、参加者相互の技術的な交流をはかることもでき、大変有意義な見学会となりました。

3. おわりに

関東支部では、来年度以降も(一社)斜面防災対策技術協会 関東支部との共催事業を実施していく予定です。

最後に、見学会を合同で開催しました(一社)斜面防災対策技術協会 関東支部の関係者各位に厚く御礼を申し上げますと共に、協力頂いた栃木県県土整備部砂防水資源課・大田原土木事務所、他関係者に厚く御礼申し上げます。



写真-1 概要説明状況



写真-2 地すべり地内見学状況



写真-3 現地での集合写真

(関東支部幹事会 木村勝美)